

今から待ち遠しい

春



'95

12/15

- 役場年末年始のしごと
町長日誌 3
- 「今年はこの年でした」
広報たかのすで1年をふりか
える 4
- 地域福祉センター「デイス
ビス」の紹介ほか 8
- 北米行政視察報告 10
- まちの話題 12
- 民生委員の紹介 14
- 廃棄物処理条例改正について④
..... 15
- 健康広場 16
- 年末警戒について
...警察署から 18
- 暮らしの情報 19
- 除雪の協力についてお願い
..... 22

[表紙のこぼれ]



鷹巣ロータリークラブと鷹巣地区町内会長連絡協議会では、このほど児童公園の花壇にチューリップの球根500個を植えました。同団体では、美化運動の一環として、春にもマリーゴールドを植栽しましたが、厳しい冬が過ぎ春5月になると、この「善意」が美しく花開き、公園を訪れる人たちに喜ばれることでしょう。

人口と世帯数 11月30日現在

住民基本台帳による

総人口	23,208人 (11人減)
男	11,147人 (10人減)
女	12,061人 (1人減)
出生	18人 転入 27人
死亡	20人 転出 36人
世帯数	7,469世帯(3世帯増)

カルチャー&スポーツ



ファルコン

「おはなしでてこいスペシャル」

と き：12月16日(土)14:00～15:00
と ころ：ファルコン会議室
ないよう：人形劇 ペープサート
ハンドベルなど



- 12・17(日) カワイ音楽教室発表会 10:00～17:00
 - 12・23(土) 鷹巣混声合唱団第19回クリスマスコンサート 16:00～18:00
- ※詳しいことは、ファルコン (☎62-3311) まで

中央公民館

- 12・17(日) 国際交流パーティー
- 12・17(日) 物産協会料理教室 (1996年)
- 1・5(金) 商工会新春交流会



スポーツ



第15回 元旦マラソン ＝参加者募集＝

・申し込みは、
12月25日(月)まで
〈担当〉教育委員会・宮腰
(62-1111・内線439)

スポーツで体力の向上と健康づくりを進めるため、恒例の元旦マラソンが開催されます。ふるってご参加ください。

- ▽期日 一月一日(月)
 - ▽種目
 - ①ファミリーコース二キロ
 - ②チャレンジコース四キロ
 - ▽集合場所
鷹巣町役場前(受付・開会式)
 - ▽日程
 - ・参加受付 午前九時～
 - ・開会式 午前十時
 - ・スタート時間(予定)
 - ①二キロ 午前十時三十分
 - ②四キロ 午前十時五十分
- ※ゴール後鷹巣町役場前で完走証を交付します。

町長日誌

11/15~30

16日(木) 第6回鷹巣町議会臨時会開会。米沢一議員外5人の請求に基づいて提案された議案『審査申立書に対する弁明書提出の諾否について』に対して、『議案の取り消し』を求める発議があり賛成多数で『取り消し』を可決した。

17日(金) 鷹巣町社会福祉研修大会に出席、「福祉の対象は特別な人ではない。全町民にどうやって毎日の安心を感じてもらえるかであり、この町に住んでよかった、この先も町に住みたいと思うことをどうやって進めるかについて、みなさんと一緒に考える町にしたい」とあいさつ。

18日(土) 鷹巣町商工会青年部創立30周年記念式典に出席。

19日(日) 堂ヶ岱自治会館竣工式に出席、地域の方々や関係者とともに竣工を祝い合った。

20日(月) 第7回鷹巣町議会臨時会開会。山田米治議員外13人の請求に基づいて提案された議案『審査申立書に対する弁明書の提出について』を審議、賛成多数で弁明書の提出を可決した。

22日(水) 北秋4高校の2年生を対象にした『ふるさとの産業を学ぶ会』の開会式に出席。

26日(日) 長谷川正氏(現鷹巣町土地改良区理事長)の勲五等瑞宝章受章を祝う会に出席、関係者とともに、永年にわたり土地改良事業に尽力された氏の功績をたたえ晴れの栄誉を祝福した。

27日(月) 鷹巣駅前銀座通り商店会の創立40周年並びに協同組合鷹巣銀座通商店会創立30周年記念式典・祝賀会に出席、魅力あふれる近代的な商店街形成に尽力される“町の玄関口・中心街”として発展してきた同商店会の更なる伸展を願い関係者とともに祝い合った。



年末年始の役場や施設について

(ご協力をお願いします)

役 場	水道検針日の変更(水道課)
<p>12月29日から1月3日までの間閉庁となりますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。</p> <p>なお、各種の証明書などの交付手続きは12月28日までにされるようお願いいたします。</p>	<p>毎月末に行っている検針を12月は24日~26日の3日間に変更します。</p> <p>冬囲いや屋根の雪で検針できない家庭があり、大変困っております。凍結漏水等の対処にも影響が出ますので、メーターまわりの除雪にご協力ください。また、犬などのペットの管理にもご配慮をお願いします。</p>

ごみ収集	大太鼓の館	湯の岱温泉	図 書 館
<p>ごみ収集は12月29日~1月3日まで休みます。町営ごみ埋立地は12月31日午後~1月3日まで休みます。※どちらも再開は1月4日~</p>	<p>12月31日正午まで営業 1月1日休業 ※大太鼓叩き初めが11時頃(予定)から行われます。 1月2日より平常通り</p>	<p>12月31日正午まで営業 1月2日より平常通り</p>	<p>12月27日~1月4日まで休みます。</p>



平成7年度秋田県地価要覧の閲覧について

秋田県では、国土利用計画法に基づいて、毎年7月1日現在の基準地の標準価格を判定し公表していますが、平成7年度の当町関係分が公表されました。

なお、同法の規程により一定面積(①市街化区域は2,000㎡、②①以外の都市計画区域は5,000㎡、③都市計画区域以外の区域は10,000㎡)以上の土地売買等の契約を締結しようとする場合は、あらかじめ町長を経由して知事に利用目的と売買予定価格等を届け出ることになっています。この場合に、標準価格が売買予定価格の適否の判断基準とされます。また、一般の土地取引引き価格の指標として活用されることも期待されているものです。

閲覧及び詳細については、役場地域政策課(☎62-1111)にお問い合わせください。



一月 (睦月)

1日 元旦恒例のぱりじょっこ。今年は西軍の勝利で「商売繁盛！」
 1日 三百人以上のランナーが参加して第十四回元旦マラソンが開かれる
 4日 消防団出初式

一九九五年

はこんな年でした

『新しい年を輝ける年に！願いをこめて…』

『広報たかのす』で、一年をふりかえる

何かと話題の多かった一九九五年もあと数日で終わろうとしています。皆さんにとってはどんな年だったでしょうか。一月十七日、地震への警戒心が少なかつた阪神地方を大地震が襲い、三月二十日には地下鉄サリン事件が起きるなど日本中を不安に陥れる事件が相次ぎました。そんな中、野茂のアメリ力大リーグでの活躍、「がんばろう神戸」を合い言葉に当町出身の中嶋聡選手などの活躍でオリックスが優勝するなどの明るい話題もありました。一方、町に目を向けると町村合併して四十周年という記念の年を迎え、記念事業や記念式典を行うとともに、これを節目に限りない町勢の発展を誓い合いました。そんな一年を広報に掲載された話題を中心にふりかえってみましょう。

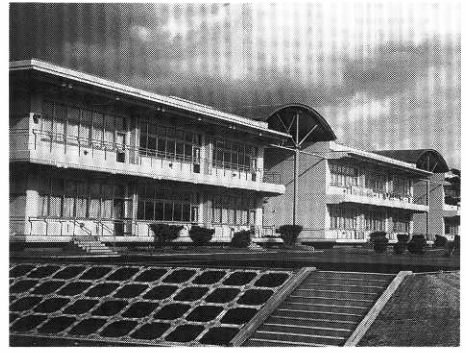
4日 当町出身オリックス・ブルーウェーブ球団の「中嶋聡選手激励会」開かれる
 5日 綴子大畑自治会館落成式
 9日 米代川流域地方拠点都市地域整備協議会主催の「新春ビジュアル交換会」が開かれ、知事と県北十八市町村長がテレビ電話で会談
 22日 七日市で小正月の行事

1日 降雪量が八十六センチにな

二月 (如月)

1日 「マイツルテンナンショウ」が、北限でしかも日本最大の群生地であるとして町天然記念物に指定される
 1日 綴子地区に古くから伝わる「雪中田植」の稲刈りが行われ、「今年も豊作！！」とのご神託が出る
 4日 二カ年計画で進められ

た鷹巣中学校の改築が完了し、落成記念式典



振興指導センター」落成式
25日 鷹巣町スポーツ賞受賞
式典で九十二個人・二団体が表彰

三月 (弥生)

6日 高鷹大学卒業式・修了式
10日 町議会三月定例議会が開会 (二十三日閉会)
16日 鷹巣町商工会主催の「フレッシュマンセミナー」が開かれる

19日 鷹巣町海外研修 (町民十七名が参加) 報告会開催
28日 まちづくり町民会議 (委員二十四名) 最終報告会

四月 (卯月)

2日 春の火災予防運動の初日、中央公園で町消防団、婦人消防隊の一斉放水訓練
5日 米代児童公園内に身障者用も備えたトイレが完成
16日 全町クリーンアップ
16日 鷹巣阿仁広域圏組合主催の「森吉山春山を観る会」が行われ鷹巣阿仁部から約三百人が参加
16日 第三十三回河田杯マラ

5日 「95雪づけまつり雪上トリアル大会」開かれる
11日 「建国記念の日を祝う会」開催される
12日 鷹巣町総合福祉施設を推し進める町民の会主催の、「大熊一夫福祉講演会」が開かれる
16日 鷹巣保健補導員研修大会
17日 福祉のまちづくりワーキンググループ全体会開催
17日・18日 田沢湖町で開かれた第二十四回全国身障者スキー大会で、野呂博昭さん (前山) が回転、大回転の二種目で金メダル
19日 たかのす劇団が「街・さんざめく朝」を公演
21日 JA鷹巣町の「青果物

ソン大会が十二部門、三百五十人が参加して行われる
20日 町商工会と農林高校の前身鷹巣実科女学校の関係者が米代川堤防に桜の苗木を記念植樹
23日 町長選挙が行われ、岩川徹氏が再選される



29日 平成七年春の叙勲受章者が発表され、勲五等旭日章に教育功労の中嶋修三氏 (小ケ田)、勲六等瑞宝章に消防功労の鈴木祐一郎氏 (綴子下町) が受章

五月 (皐月)

1日 町営放牧場入牧式 (成牛・子牛七十頭を放牧)
4月27日~5月5日 鷹巣中央公園桜まつりが開催され、昨年を七千人上回る三万五

千人の人の出でにぎわう



12日 春の全国交通安全運動「町民集会、街頭パレード」が行われる

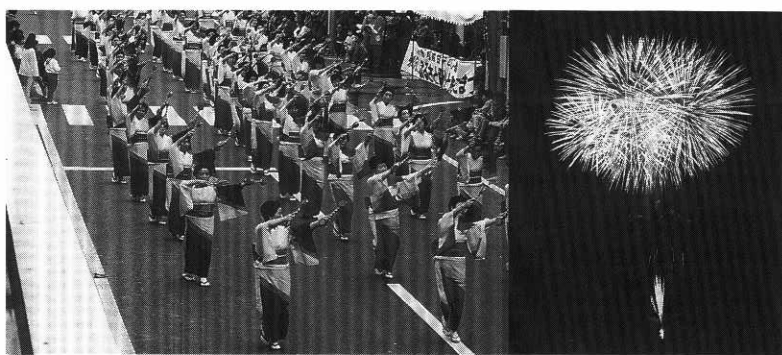
27日 町の体育指導員佐藤実さん (舟場) と七尾専次郎さん (田中) の二人が秋田県体育指導委員会より表彰

六月 (水無月)

1日 竜ヶ森の山開きと展望台の除幕式が行われる
3日~4日 第五回花火大会
・第十一回ふるさと踊りと餅っこまつりが開催される
6日 第三回鷹巣町育樹祭が慶祝森林自然公園 (坊沢深関) で行われる
12日 町議会六月定例議会が開会 (二十一日閉会)

17日 教育委員会が主催し、歴史的遺産羽州街道を踏破する「羽州街道探訪の会」が開かれる
22日 第二十二回鷹巣町こども自転車大会で、竜森小が十四年連続優勝
25日 米代川河川敷で、大館北秋田水防訓練を行う
27日 五月下旬からの低温と日照不足に対応するため、異常気象対策本部を設置
30日 鷹巣阿仁地域シルバー人材センター設立総会

17日 教育委員会が主催し、歴史的遺産羽州街道を踏破する「羽州街道探訪の会」が開かれる
22日 第二十二回鷹巣町こども自転車大会で、竜森小が十四年連続優勝
25日 米代川河川敷で、大館北秋田水防訓練を行う
27日 五月下旬からの低温と日照不足に対応するため、異常気象対策本部を設置
30日 鷹巣阿仁地域シルバー人材センター設立総会



七月 (文月)

1日 鷹巣町元教育委員長や助役を務められた故三沢氏の葬儀が行われる

5日 鷹巣町健康大学開講式

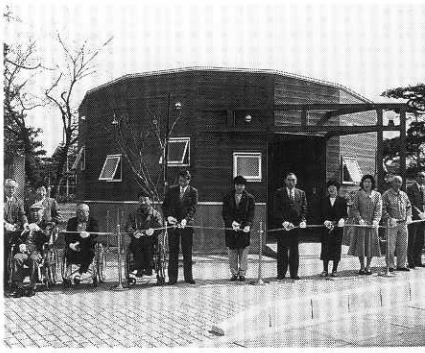
9日 鷹巣町消防訓練大会が開かれる

10日 鷹巣町議会臨時会で新議長に永井興蔵氏、新副議長に清水修智氏が就任

11日 東小学校のアルミ缶回収による車イス贈呈式が行われる

13日 東北地区体育指導委員協議会から、東北地区功労者として宮腰茂さん(品類)が表彰

15日 募集していた米代児童公園のトイレの愛称が、「丸太郎」に決定



20日 福祉のまちづくりワー

キンググループの平成七年度第一回全体会

20日 規模拡大をめざす町内の専業農家三十一人を「認定農業者」に認定

27日 クリーンピアあきた会議から、ゴミの減量化やリサイクル活動が認められ鷹巣中学校生徒会が表彰される

八月 (葉月)



1日 第三十二回県スポーツ少年団少年大会で、鷹巣スポーツスキーレーシングスポーツ少年団が優秀単位団賞を受賞

1日 広域交流センターで「じどうかんまつり」が開かれ、約二百人の子どもたちが参加

1日 日赤鷹巣奉仕団「対応研修会を開き、震災など有事の緊急対応を学ぶ」

7日 鷹巣町ボランティア教室が開かれ、町内の小中学生百一名が参加



10日 広域交流センター西側の芝生広場に「野草苑」が開苑

11日 役場庁舎玄関に大館能代空港の開港カウンタダウ

14日 町出身者と町民の親睦と情報交換の場「ふるさと交流プラザinたかのす」が開かれる

15日 新成人二百五十名余りが参加して鷹巣町成人式が開かれる

15日 町民盆踊り大会

16日 '95ヨネシロカップ・アユ選手権大会、第八回レデ

イス・アユ選手権大会開催

17日 第五回鷹巣町ひまわりコンクール審査会

19日 鷹巣消費者の会主催の「フリーマーケット」が米代児童公園で開かれる

20日 第九回秋田県太鼓フェスティバルが鷹巣を会場に開催される

25日 東北総体バドミントン競技が、鷹巣体育館で開催

九月 (長月)

1日 鷹巣阿仁地域シルバー人材センターの事業開始式

3日 鷹巣地区敬老式

10日 町村合併四十周年記念「みちのく太鼓の里づくりフェスティバル'95大響祭」が、米代川河川敷に約二万人の観衆を集め開催

10日 第二十三回東北地区家庭婦人バレーボール大会で、県代表として出場の鷹巣愛好会が見事優勝

15日 鷹巣地区を除く六地区の敬老式が行われる

17日 「第十五回全町一斉クリーンふるさとデー」実施

17日 第十九回秋田県民俗芸能功労者として堀内竹治さん(綴子下町)が表彰

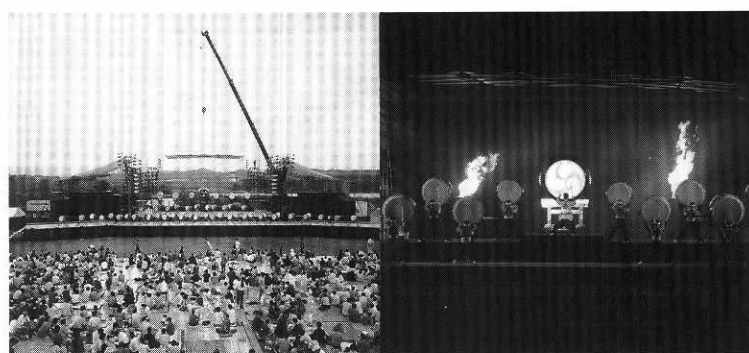
19日 町議会九月定例議会が開会(二十九日閉会)

20日 秋田県消防協会の鷹巣町を会場に約五百人が参加して行われる

23日 百キロマラソンプレイベント「自然と共存シンポジウム」が開かれる

24日 第七回百キロチャレンジマラソンが三十五都道府県から過去最高の千三百三十八人が参加して行われる

30日 「第三回アパレル祭」開催



十月 (神無月)

9月30日～10月1日 鷹巣町国際交流ボランティア主催の「第二回ホームステイ・イン・鷹巣」を開催

1日 大館能代空港「建設現場見学会」が行われ、約五千人の見学者が訪れる



1日 若者の出会いと交流の場として「北欧の杜フェスタ'95」が開かれる

3日 キリン福祉財団から町社会福祉協議会へ車両（ハンディキャブ）が贈られる

8日 大阪二十一世紀協会主催の「'95御堂筋パレード」に秋田県を代表して、綴子上・下両町の太鼓が参加

10日 町村合併四十周年を記念して、「第三十三回町民



体育祭&バーベキュー交流会」が開かれ、約三千人が参加して楽しく交流

12日 「知事と鷹巣町との懇談会」開催

13日 町村合併四十周年記念事業「文芸春秋講演会」が開かれる

15日 町内外より約六百名が出席して、町村合併四十周年記念式典と祝賀会が行われる

15日 千畑町で行われた第五回民謡長者の山全国大会で明石昭一郎さん（綴子前野）が高齢者の部で最優秀賞

16日 福祉のまちづくりサテライト構想に基づく第二の施設「鷹巣町地域福祉センター」が完成

17日 福島国体陸上競技少年男子共通走り幅跳びで、中嶋豊選手（川口・能代工高

）が見事大会新で優勝、また、相撲団体成年一部Bで、秋田県チームの一員として出場の三沢靖彦選手（大堤）も優勝を飾る

21日 町村合併四十周年記念「文化講演会並びに歴史シンポジウム」を開催

22日 鷹巣中央小学校が町内四番目の創立百二十周年を迎え、記念式典が行われる

29日 第八回東京鷹巣会が会員約二百名が参加して開催

31日 「鷹巣町文化をすすめる会」から答申が出される

十一月 (霜月)

2日～5日 鷹巣町文化祭が開かれる（産業祭は3日～5日）

2日 三鷹市に五市町の首長



が集まり、「ホークスサミット災害相互応援協定」の調印を行う

3日 平成七年秋の叙勲受章者が発表され、勲五等瑞宝章に警察功労の佐藤政五郎氏（坊沢相善）、同じく土地改良功労として、長谷川正氏（太田）が受章

7日 鷹巣町在宅保健婦・佐藤ミヤさん（新舟見町）の厚生大臣表彰受章祝賀会が開かれる

8日 第三回鷹巣町老人福祉大会開催

10日 「戦後五十年平和祈念町民のつどい」が開かれる



12日 鷹巣町子ども会育成連絡協議会三十周年記念式典

15日 西小学校で四回目の「車いすをおくる集云」を開く

15日 町道七日市松沢線の葛黒バイパスが完成し、開通

式が行われる

16日 町議会臨時会

17日 第三回鷹巣町社会福祉研修大会開催

18日 鷹巣町商工会青年部創立三十周年記念式典

20日 町議会臨時会

22日 北秋四高校の二年生を対象に「ふるさとの産業を学ぶ会」が開かれる

27日 鷹巣駅前銀座通り商店会創立三十周年記念式典

十二月 (師走)

3日 第十三回公民館まつりと生涯学習交流会

12日 町議会十二月定例議会在開



いお年をお迎えください

平成7年度鷹巣町 福祉のまちづくり レポート



「少子・高齢社会」といわれている今日、すべての人々が健康で生きがいを持ち安心して暮らしていくためには、その地域に住む一人ひとりが「福祉」を自分たちの身近な問題としてとらえていかななくてはなりません。

町では住民参加型の福祉のまちづくりに早くから取り組み、福祉のまちづくりを推進するためいろいろな大会を開催しています。その結果、ワーキンググループの活動に代表されるように、住民が参加して行う提言や提案は町の政策に数多く反映されています。

今号では先ごろ行われた二つの大会と十一月から始まった鷹巣町地域福祉センターのデイサービスについて紹介します。



第3回鷹巣町老人福祉大会

町、町老人クラブ連合会の主催により今年で三回目を迎えた鷹巣町老人福祉大会は先月八日、中央公民館で行われ、約三百五十人が参加しました。

この大会では結婚六十年を迎えたダイヤモンドカップル九組と町老人クラブ連合会会長表彰を受けた六名の方々に、岩川町長から表彰状が手渡されたほか、「福祉のまちづくり運動に積極的に参画する」などとした大会宣言が採択され、高齢者が「豊かな地域社会の創造」のため、一層積極的な活動を展開していく決意を新たにしました。

現在町の老人クラブは四十五単位、会員は二千四百一人にも上っています。高齢者がクラブの活動を通じて自らの長い人生の中で培った豊富な知識と経験を生かしていくことが、尊厳を保ち自立して暮らせる地域社会の実現へとつながっていきます。

「住民参加で福祉の輪を広げよう」をテーマに、町、町社会福祉協議会の主催による鷹巣町社会福祉研修大会は先月十七日、たかのす風土館で行われ、約六百人が参加しました。

この大会では民生児童委員五名、社会福祉関係団体育成功労者三十三名、在宅福祉功労者八名に表彰状、社会福祉功労の三団体・四名に感謝状、金婚カップル六十一組に岩川町長から表彰状が手渡されたほか、小・中学生、高校生、ワーキンググループの一員がそれぞれの福祉体験活動を発表したりして住民参加による福祉活動や町民一人ひとりが地域社会の中でどうあるべきかについて探りました。

「町づくりは人づくりから」といわれるように、福祉のまちづくりにおいても世代と世代の助け合いを通じて一人ひとりが福祉活動や地域社会に関心を持ち自立・参加していくことで一層推進が図られます。

社会福祉研修大会



（鷹巣町福祉のまちづくりレポート）

デイサービスではこんなことをしています

- ①送迎サービス 朝夕リフト付バスで家まで送迎します。
- ②健康チェック 血圧・体温・脈拍についてチェックが行われます。
- ③入浴サービス 健康チェックの終わった人から入浴します。入浴後は整容（髪の毛の乾かし、爪切り等）もあります。
- ④給食サービス 献立は栄養のバランスを考えて作られます。



鷹巣町地域福祉センター デイサービス

「おいしい」と評判の給食
この日の献立はごはん・みそ汁・焼魚・ほうれん草と
はくさいのおひたし・ぜん
まいの煮つけなどでした



- ⑤レクリエーション 歌・体操・ゲームや趣味活動の指導などです。また、軽スポーツを兼ねたゲームなども行われます。



「おはようございます。今日も元気な顔に会えてうれしいな」
こんな職員の声で一日のデイサービスがはじまります。鷹巣町地域福祉センター内にあるデイサービスセンターでデイサービスがはじまって一カ月半が経ちましたが、「いろんなサービスが受けられてありがたい」「来るのをとても楽しみにしている」など、利用者にとっても喜ばれています。
その秘密はやっぱり利用者と職員のコミュニケーションの良さにあります。センターでは一日中笑い声が絶えることはありません。
同センターには七名の職員と二名のパートが配属されています。まだ戸惑うことも多いとのことでしたが、利用者とのふれあいを通して互いに学びあい成長していこうとしています。

誰でも楽しめるレクリエーションは一週間ごとに内容が変わります
この週は「風船バレー」と「サッカーゲーム」でした

■デイサービスとは 在宅介護を受けている高齢者や寝たきりの高齢者を専用のリフトバスなどで送迎し、日帰りでいろいろなサービスを受けられることです。

■デイサービスを利用できる人 寝たきり、介護を要する痴呆、日常生活を営むのに支障のあるおむね六十五歳以上の高齢者及び身体障害者

■一日に利用できる人数 十五人以上でそのうち寝たきりの方が五人以上利用できます。

■一日の利用料 七百元（入浴料三百円・給食代四百円）

■お問い合わせ・お申し込み先 役場福祉保健課高齢福祉係（☎六二一一一一）

**鷹巣町在宅福祉総合利用券
が発行されます**

「在宅福祉総合利用券」とは、在宅介護の三本柱であるホームヘルプ、ショートステイ、デイサービスに加え、日常生活用具・福祉介護機器の貸出、訪問看護、緊急通報システム等のサービスも受けられる券です。この利用券が発行されることで、これまでの手続きもずっと簡単になります。

サービスを利用の際は、前もって総合相談窓口へお申し込みください。

■申し込み方法 前もって総合相談窓口で申し込みされるか、電話等でお申し込みください。

■提出書類について 必要な書類等があればこちらからご連絡いたします。

■お問い合わせ・お申し込み先 総合相談窓口（役場福祉保健課高齢福祉係 ☎六二一一一一）

北米行政視察報告



△アトランタ市の議事堂にて（左端が野呂係長）

去る10月15日から13日間、(財)秋田県市町村振興協会主催による「市町村職員北米視察」(1・2班計55名)が行われ、鷹巣町からは空港推進課野呂豊彦係長が派遣されました。

一行は、アメリカのポートランド、アトランタ、ロサンゼルス、カナダのトロントを訪問し、行政システムや環境、福祉などを視察してきましたので、野呂係長からの報告をご紹介します。



△ポートランド・メトロ（周辺三郡の広域的な事業のプランニングを行う）の説明を受ける一行

「北米視察団第一班」の行程



市町村職員北米視察団の一員として第一班(団長・土田秋田市第一助役、一行二十七人)に参加し、アメリカ、カナダの四都市を視察してまいりましたのでご報告いたします。

最初の視察地は、アメリカ北西部のオレゴン州最大の都市(人口五十万人)「バラの都」と呼ばれるポートランド市でした。背景に万年雪を頂く雄大なマウンテン・フットがそびえ、市内にはワシントンパークなどの緑地公園が多く、美しく豊かな自然環境に恵まれたこの都市では、企業がビル等の建設の際、建設費の一割を銅像などの芸術作品に充てているそうです。

また、河口から百五十キロ内陸に入った川の港は、アメリカが輸入する日本車のほとんどがここに着く港として栄えていました。

環境面に力を注いでいるポートランドでは、市街地への乗用車や大型車両の乗り入れを規制する方策をとっており、無料バスや無料電車(ダウンタウン内)の運行、電車の各駅には公共の駐車場を用意したり、郊外に大型車両のターミナルを分散して設けるなどの徹底ぶりでした。

さらに、工場やフリーウェイを移転させて跡地を広大な緑地(長さ一キロ、幅五十メートル)として利用し、市民が芝生の上で憩う姿が多く見られました。

福祉関係では、民営の入居施設「ホリデー・パーク・プラザ」(プール、娯楽施設、レストラン、専属医師を備えた高齢者マンション)を見学しました。また、郡内には千人のボランティアがあり、「フォスター・ホーム」という介護を必要とするお年寄りなどを一般家庭(資格が必要)が預かる里親方式の制度などといまって高齢者対策を支えています。

▷貝の形をイメージしたトロント市の市庁舎



△マリエッタ市消防署前で一行27人が記念撮影



△マリエッタ市の中学校では子どもたちが自分たちの作品を見せてくれました



△ポートランド市内を走る無料バスとバス停
(一般車両は非常に少なく整然としていました)

カナダ・トロントでは、ナイアガラの滝・世界一の高さを誇るCNタワー、日系人が経営している果樹園などを訪問し、ロサンゼルスでは、ハリウッド等を視察しました。

北米の役所では、サービスの民間委託やパソコン利用によるOA化などマルチメディアの進展が感じられるとともに、いずれの都市も市長や消防司令、大型車両の運転士、産業廃棄物処理関係などに女性の社会進出が目立ちました。

また、日本と異なり家庭菜園らしき風景が見られなかったものの、街並みや自然環境を大事にした都市計画が行われていました。

平成十年には大館能代空港が開港します。みなさんとともに、空港を大いに利用して世界に飛び出し、情報交換をしながら交流を深めたいものです。

次の視察地は飛行機で三時間三十分(途中、下界に広がる森林地帯で数カ所山火事が発生していたが消火している様子もなかった)、広大なアメリカを横断してジョージア州アトランタへ到着。空港は、成田空港の六倍もある世界一規模、南北戦争の激戦地で、「風と共に去りぬ」の舞台としても知られ、来年のオリンピック開催に沸く近代的な都市でした。

マリエッタ市の市役所では、女性の市長に迎えられ、いろいろ説明をうけましたが、庁舎内はほとんどが女性で、男性は庁舎外の仕事を受け持っているようでした。また、中学校を訪問して驚いたことは、日本と違い生徒が移動して先生の部屋に行き授業を受けるシステムとコンピュータが随所に取り入れられていることで、それぞれの生徒の希望や能力に応じたクラス編成がなされ、自由に伸び伸びとした雰囲気を感じられました。

ログ材の組み立てを実習

— 鷹巣農林
高校で 県内初の試み —

鷹巣農林高校（和田秀穂校長）では今月四日、林業科の三年生が本格的なログ材を使用した休憩所の加工組み立て作業を実習し、棟上げ作業を行いました。

この実習は、県森林組合連合会と北秋田農林事務所の共催で、中核的林業技術者養成の一環として行われたもので、家屋の構造や木材の使われ方などの知識を深めるとともに、木材や木質系材料の良さを認識し、木材産業や林業への新規参入の促進をねらいに開催されたものです。

生徒たちは、これまで部材の加工から基礎、土台工事を終えいよいよ組み立てに入ると、自分たちが育てた樹木のぬくもりを感じながら真剣に取り組みでいました。



新たな飛躍を誓う

— 鷹巣バレーボールクラブ 結成三十年を祝う —

鷹巣バレーボールクラブ（簾内哲哉代表）の結成三十年を祝う会が先月二十六日、J.A鷹巣町鷹巣支所ホールで関係者約五十人が出席して開かれ、節目を祝うとともに今後の発展を誓い合いました。

同クラブは昭和四十年に結成されて以来、県民体育大会で優勝するなど県内バレーボール界を代表するチームとして活躍してきました。あいさつの中で簾内代表は「現在のメンバーはまだ経験が浅いが、結成三十年を新たな出発点としてなお一層努力したい」と述べ、結成当時のOBで組織する「パワーズ」やその弟分の「ヤングパワーズ」のメンバーとともに飛躍を誓い合いました。



「町の玄関口」の充実誓う

— 駅前銀座 創立四十周年 —
— 通り商店会

鷹巣駅前銀座通り商店会（中嶋一義会長）の創立四十周年、（協）銀座通商店会（同代表理事）の創立三十周年記念式典と祝賀会が先月二十七日、広域交流センターで関係者など約二百人が出席して開かれ、これまでの歩みを振り返るとともに、「町の玄関口の商店会」として今後の充実発展を誓い合いました。

同商店会は、昭和三十年「すずらん会」として発足、その後商店会の法人化をはじめ、共同駐車場やアーケードの設置、カラー舗装化などのハード事業から、「どんどこ阿波踊り」などのソフト事業まで、積極的に事業を展開してきました。中嶋会長は「空港の開港を好機会として、町づくりの立場からもさらなる商店会の発展に取り組みたい」と決意を述べていました。



時代を先取りするような洞察力を

— 商工会青年部創立三十周年記念式典 —

鷹巣町商工会青年部（湊屋啓二郎長・部員五十七人）の創立三十周年記念式典が先月十八日、たかのす風土館で行われ三十年の節目を祝うとともに今後のさらなる飛躍と発展を誓い合いました。

同青年部は昭和四十一年に結成以来、常に地域に密着した活動を展開してきており、記念式典では湊屋啓二郎長が「時代を先取りするような鋭い洞察力を養いたい。これからも我々でできる町づくりを」とあいさつしたほか、これまで運営に尽力した十六人の功労者の表彰も行われました。

また式典の後は、タレントのデーブ・スペクター氏の講演もあり、大勢の聴講者でにぎわいました。

学びを生かした地域づくりに励む

— 第十三回公民館まつりと生涯学習交流会 —

第十三回公民館まつりと生涯学習交流会が今月三日、「地域づくりと生涯学習を考える」をテーマに中央公民館で行われ、約三百五十人が出席しました。

この催しは地域づくりや学習活動の関わりについて考えようとして生涯学習推進本部（本部長 岩川徹町長）、町教育委員会、中央公民館、地区公民館の共催で行われているものです。パネルディスカッションや鷹巣町出身の洋画家野呂正男さんの講演、「わたしの生涯学習」と題した体験発表などが行われたほか、マンドリン演奏や舞踊の披露など多彩な内容に加え、会場内には屋台も設置され、参加者たちは楽しい一日を過ごしました。



須藤（金沢）晴子さん優勝

— 日本みんよう文化振興会 平成七年全国大会 —

先月十二日、東京・九段会館で行われた「日本みんよう文化振興会平成七年全国大会」で、須藤晴子さん（本名金沢晴子さん・二十八歳・宮前町）が青年の部で見事優勝しました。

須藤さんは去年から歌を習いはじめたばかりですが、師である須藤圭助氏の指導もあり初めての大きな大会となった今大会で「津軽じょんがら節」を歌い、出場者三十六人の中から見事優勝するという健闘をみせました。今回の優勝については「とてもうれしい。高校から続けている踊りと二つ合わせてこれからもがんばっていきたい」と喜びを語り、岩川徹町長も「踊りでも歌でも大きな成果を収めてすごい。これからもどんどんチャレンジを」と祝福と激励の言葉を贈っていました。



△お母さんと一緒に報告に訪れた晴子さん（中央）

よろしくお願ひします

民生児童委員です

住民と行政のパイプ役として地域の福祉活動に携わる民生委員・

児童委員67名が委嘱されましたので、ご紹介します。



▲12月8日、広域交流センターで
委嘱辞令伝達式が行われました

十二月一日付けで、町の民生委員・児童委員が一斉に改選されました。今回委嘱されたのは再任五十七名、新任十名（うち増員が三名）の六十七名、平成六年一月に委嘱を受けた主任児童委員三名の計七十名です。民生委員・児童委員の仕事は、地域住民の生活状態を把握し生活上の相談に応じてその自立の援助に努めることや心配ごとの相談、行政や社会福祉協議会・関係機関と連携を密にし、住民と行政のパイプ役として民間の社会福祉活動に直接的に関わるものです。また、任期は三年で平成十年十一月三十日までとなっています。

住み慣れた家庭、地域の中で健康で生きがいを持ち安心して暮らし、活躍できるよう、困ったことがあればお気軽にお近くの民生委員・児童委員にご相談ください。

※（ ）は担当地区です。
※◆の方は地区長、●の方は副地区長です。

〔七座地区〕

●小笠原容子（前山、黒沢）、◆篠内藤太郎（今泉）

〔坊沢地区〕

◆佐藤七郎（深閑）、成田成男（相善）、佐藤茂（羽立）、永井瑠璃（上町・大町）、成田和子（街道町・新屋敷）、桜庭コト（蟹沢）、●長崎輝男（緑ヶ丘）、長崎一弘（主任児童委員）

〔綴子地区〕

高橋アツ子（上町）、●堀内キミ（下町）、佐藤勝則（小田、田子ヶ沢、松原、佐藤悦子（宮谷、二本杉）、小笠原二三（大畑）、玉造千鶴子（糠沢の一部・旭ヶ丘団地・向黒沢）、米沢キヨ（糠沢の一部・昭和）、根本邦雄（大堤）、佐藤典子（前野）、工藤愛子（田中）、佐藤ミチ（新田中の一部・南田中）、松田ユキ（新田中）、◆松尾繁（古閑）、村上ミキ（掛泥）、宮野寅次郎（高野尻・高野尻団地）

〔鷹巣地区〕

河田利一郎（元町一〜六・下家下・西屋敷）、◆佐藤弘（元町七〜十二）、●宍戸祥好（大町一、六〜七・中岱・幸町・内幸町）、小野昭治（大町二〜五、八）、大山キミ（米代町）、畠山洋子（住吉町七〜十二）、小笠原林治郎（住吉町一〜六）、澤田ミカ（松葉町八〜十三）、伊藤義直（松葉町一〜七、北家後、掛泥向）、寺田栄子（材木町）、小坂洋一（花園町一〜七）、千葉エミ（花園町八〜二十）、長崎八重子（東横町一・二・七〜九・十二）、布田籠子（東横町三〜六・十一）、川口レイ子（宮前町）、大川二郎（旭町九〜十四）、佐藤弘幸（旭町一〜八）、松橋一英（伊勢町）、佐藤忠治（舟見町・新舟見町）、小塚保子（舟見町・新舟見町）、熊谷六郎（南鷹巣三十〜三十一区・六〜十六班）、河田雅三郎（南鷹巣三十二〜三十三区・一



鷹巣町廃棄物の処理及び清掃に関する条例 が改正されました ④ ～最終回～

平成7年9月議会で「鷹巣町廃棄物の処理及び清掃に関する条例」（昭和47年公布）が全部改正になりました。

この条例が改正されたことで、町、事業者、住民それぞれに責任や義務が課せられたり、規制の強化、協力体制の強化が定められました。

これまで3回にわたって改正の内容を紹介してきましたが、最終回では今後の廃棄物処理の方向について展望します。

平成七年六月十六日公布の「容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律」（容器包装リサイクル法）を踏まえ、国の指導により、近い将来にはこれまで収集している可燃ごみ、不燃ごみを細分化してリサイクル品目を増やし、十と十二に分ける分別収集が検討されております。

これは、ごみの中でも一般ごみの約六割が商品の容器や包装であるため、これらを資源として生かし新しく商品化することなどで、ごみの減量だけでなく省資源化や環境保護にもつながるとしています。そこで、びん、缶紙等商品に付されたすべての容器包装を対象に消費者、市町村、事業者が役割分担してリサイクルを進めるよう義務づけたものです。

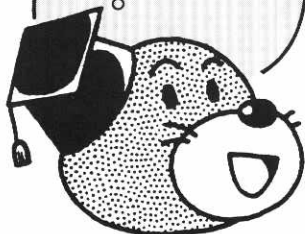
消費者
市町村の基準に従って、正しく分別して排出

市町村
分別収集の計画を作成し、分別収集

事業者
販売する商品について容器や包装を使用または製造する場合、その使用量や製造量に応じた義務量を再商品化

したがって、使用済みの容器や包装を資源として生かし、再商品化するために一人ひとりが重要な役割を担うこととなります。

平成八年一月より町営
ごみ埋立地の閉鎖日が
毎週金曜日になります。



役場住民生活課環境生活係（☎六二一一一一）へ
ご不明な点や詳細についてのお問い合わせは

班）、富樫八重子（南鷹巣三十一と三十三区・八と十九班）、畠山進（あけぼの町中綱・前綱）、小塚和子（あけぼの町中綱・前綱）、鈴木百合（主任児童委員）

〔栄地区〕

◆齋藤彦次郎（太田）、●柳谷ワカ（摩当）、亀山美津子（李岱・岩坂・大沢・田沢）

〔沢口地区〕

佐藤ミツ子（坊山・四渡・湯ノ岱）、神成雄一（小森・中屋敷）、佐藤ケイ（脇神・上野）、◆畠山勘助（藤株・小摩当）、河野政義（堂ヶ岱・高村岱）、柏木清一（舟場の一部・西陣場岱）、●武石友吉（舟場）、中島三郎（小ヶ田・川口・湯車・佐助岱）

〔七日市地区〕

◆藤本久恵（明利又・松沢・上舟木）、畠山トシ子（三ノ渡・黒沢・与助岱）、宮腰ヒサ（品類・深沢・吉ヶ沢・下舟木）、長岐龍一（妹尾館・中畑・大畑）、●岩本二三男（岩脇・横測・吉野）、堀部まり子（葛黒・門ヶ沢）、佐藤京子（本郷・根木屋敷）、山城奎子（主任児童委員）

〔役員一覧〕

総務部 佐藤弘

副総務部 松尾繁・宍戸祥好

監事部 大川二郎・中島三郎

●老人部会

部会長 小坂洋一 副部会長 齋藤彦次郎・佐藤悦子

■障害部会

部会長 河田雅三郎 副部会長 熊谷六郎・佐藤ミチ

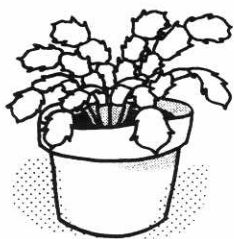
■児童部会

部会長 大川二郎 副部会長 堀内キミ・山城奎子

■女性部会

部会長 松橋一英 副部会長 工藤愛子・千葉エミ

〈敬称略〉



カニサボテン

健康広場



福祉保健課からのお知らせ

平成七年度生き生き健康教室 が開催されます

どなたでも参加できますので、誘いあってご参加ください
(受講料は無料です)。

〔時間〕午後一時～午後三時三十分

〔主テーマ〕「健康で住みよい町づくり、前進のために」

〔内容〕

○第一回・十二月十九日(火) 広域交流センター

▽ハートふれあい交流会(鷹巣保健所との併設事業)

「すべての人が生き生きと暮らすために」

「ノーマライゼーションの地域づくりをめざして」

○第二回・平成八年一月十九日(金) 中央公民館

▽「健康メモ」(保健婦の健康教育)

▽「循環器・なるほどザヘルシー」

「動脈硬化を解消しよう」

○第三回・平成八年一月二十六日(金) 中央公民館

▽「健康メモ」(保健婦の健康教育)

▽「中高年のメンタルヘルス」

「痴呆をはね返す健康なこころ」

秋田県精神保健福祉センター所長 近藤 重昭

○第四回・平成八年二月十四日(水) 中央公民館

▽「健康メモ」(保健婦の健康教育)

▽「いま注目のインフォームドコンセント」

「医療と患者のいい関係」

津谷内科医院院長 津谷 泰夫

○第五回・平成八年二月二十八日(水) 中央公民館

▽「元気の素発信日」▽「骨占いと脂肪占い」その他

※お問い合わせは、役場福祉保健課保健係(☎六二一一)

一一内線一七一)へ。

他

お年寄りと家族の悩みごと、相談ごとは 高齢者総合相談センターへ

—専門相談(シルバー一一〇番)を行っています—

相談内容	曜日	担当者
法律相談 (予約が必要)	第2～4火曜日	弁護士
税金相談	第1・第3木曜日	税理士
人生相談	第1・第3月曜日	学識経験者
医療(内科)相談	第2・第4金曜日	医師
医療(痴呆)相談	第1～第4金曜日	医師
保健相談	毎週月・水曜日	保健婦

◆相談時間

午後1時～4時

◆電話番号

ロ-ゴ ココイイ
0188-65-5511

※この他にも「くらしの一般相談」、「介護相談」「就労相談」を行っています。いつでも相談を受付しておりますので、お気軽にご相談ください。

財団法人

秋田県長寿社会振興財団
高齢者総合相談センター

12月の健康ごよみ

■18日(月)

○母子健康手帳交付と第1回母親学級

場所-中央公民館保健相談室

受付時間-午後1時~1時10分(終了は3時)

内容-母親の心がまえ、妊娠中期の生活指導
母乳栄養について/その他

持参-印鑑

■26日(火)

○4カ月児健康診査

対象-平成7年8月生まれのお子さん

場所-中央公民館ホール

受付時間-午後1時~1時15分

持参-母子健康手帳、バスタオル

○7カ月児健康相談

対象-平成7年5月生まれのお子さん

場所-中央公民館ホール

時間-午前9時30分~9時45分

持参-母子健康手帳、バスタオル

■27日(水)

○健康相談と健康教育

場所-中央公民館保健相談室

時間-午前10時~12時/午後1時~3時

内容-健康相談、血圧測定、ビデオ上映「お酒と肝臓」



11月8日に行われた3歳児健診で、虫歯のなかったお子さんを紹介します。



元町
とざわ みさきちゃん



南鷹巣
さとう けんすけちゃん



七日市本郷
さとう せりなちゃん



内幸町
たけいし るいちゃん

＝健康を贈るやさしい心 献血＝ 献血にご協力お願いします (12月の献血車巡回日程)

○全血(200ml・400ml献血)

月/日	時間	場所
12/21 (木)	10:00~ 11:50	北高等技能専門校前
	12:00~ 13:00	(株)東北メタル前
	14:00~ 14:50	鷹巣病院前
	15:00~ 16:30	鷹巣町商工会前

夜間当番医(夜間診療)日程表

(午後6時30分~9時)

12月	曜日	医療機関名	電話番号
16日	土	藤原医院	62-2882
17日	日	佐々木産婦人科医院	63-0105
18日	月	奈良医院	62-1146
19日	火	佐藤外科消化器科医院	62-1420
20日	水	盛岡外科医院	62-1101
21日	木	としま医院	62-1267
22日	金	北秋中央病院	62-1455
23日	土	近藤医院	62-1155
24日	日	石川耳鼻咽喉科医院	62-1400
25日	月	遠藤クリニック	62-0515
26日	火	津谷内科	62-2261
27日	水	佐藤外科消化器科医院	62-1420
28日	木	たむら内科クリニック	63-2700
29日	金	奈良医院	62-1146
30日	土	北秋中央病院	62-1455
31日	日	北秋中央病院	62-1455

○応急の診療を要する患者。
○往診はしていません。
○仕事や職場の都合で夜間診療を受ける場合は、診療に

※年齢・病気の病状にかかわらず当番医に電話等でご相談ください。

応じかねます。



12月15日(金)～1月3日(水)は
「年末・年始における犯罪及び事故防止期間」

ゆく年くる年みんなで防犯

今年ももうすぐ年の瀬を迎えます。例年、この時期は事故・事件の多発が心配されており、警察では平穏な年末年始を願って特別警戒活動を実施しています。皆さんも年末は特に次の事項に留意して、明るく楽しい新年を迎えましょう。

車上ねらい被害防止について

- ・自動車のドアは確実にロックし、車外から見えるところには貴重品をおかないようにしましょう。
- ・貴重品は身体から離さず、身につけるようにしましょう。
- ・自転車の前カゴにバック等を入れたまま、立ち話などに夢中にならないように注意しましょう。



自動車盗難防止について

- ・キーを抜き、ドアを確実にロックする習慣を身につけましょう。
- ・車庫の中、あるいは自宅敷地内だからと安心することなく確実にキーを抜き、ドアロックするようにしましょう。
- ・万一被害に遭ったときは、直ちに警察へ通報してください。

交通事故防止について

- ・降雪の時期になり、路面も雪や凍結等で滑走しやすくなるので、車間距離を十分にとり、安全運転を心がけましょう。
- ・自動車等の運転者、自動車利用者及び歩行者も交通ルールを守り、譲り合いの精神で、交通事故の加害者、被害者とならないよう十分注意しましょう。

少年非行防止について

- ・子どもの普段の行動に目を向け、非行の兆しを早期に発見するようにしましょう。
- ・日常的に親子の会話を行い、平素から親子の絆を深めるように努めましょう。



“みんなで防犯 明るい新年”



<期間中は次の活動を行います>

- ・15日(金)……防犯協会、防犯指導隊を中心とした車両の防犯診断
- ・18日(月)……夜間を中心とした取締り
- ・22日(金)……少年保護育成委員等との連携によるパチンコ店等での街頭指導
- ・期間中……防犯協会各支部における防犯診断、ロックパトロール等

暮らしの情報

INFORMATION



「わが家の家計簿生活設計」体験談募集

あなたのつけている家計簿や生活設計について体験談を書いてみませんか。

応募者全員に記念品を差し上げます。奮ってご応募ください。

▽内容

家計簿をつけた体験・あるいは生活設計をたてた経験
▽応募方法

二千字（B四判四百字詰原稿用紙五枚・縦書）以内の本文にタイトルを入れ、家計簿体験談には支出内訳表、生活設計体験談には生活設計表を添付し、氏名、郵便番号、住所、電話番号、職業、年齢を明記すること

▽応募締め切り

平成八年二月末日

▽応募先・お問い合わせ先

秋田県貯蓄推進委員会（〒〇一〇 秋田市大町二一三―三五日本銀行秋田支店内 ☎ 一八八―二四一七八―一四）

「国の教育ローン」のご案内

進学のための学校納付金や在学中の授業料納付など、教育資金が必要ときは「国の教育ローン」をご利用ください。

▽融資額

学生生徒お一人あたり百五十万円以内

▽返済期間

八年以内（交通遺児家庭、母子家庭の場合は一年延長）

▽据置期間

年金だより 20

国民年金基金を

ご存じですか

ています。

国民年金基金とは、農業や自営業の方などの国民年金の保険料を納めている第一号被保険者が加入できる公的な年金制度です。

ご自分で、老後のライフプランに合わせた将来の年金設計ができますが、「国民年金の第一号被保険者」であっても農業者年金の加入者や国民年金の保険料を免除されている方は加入の対象とはなりません。

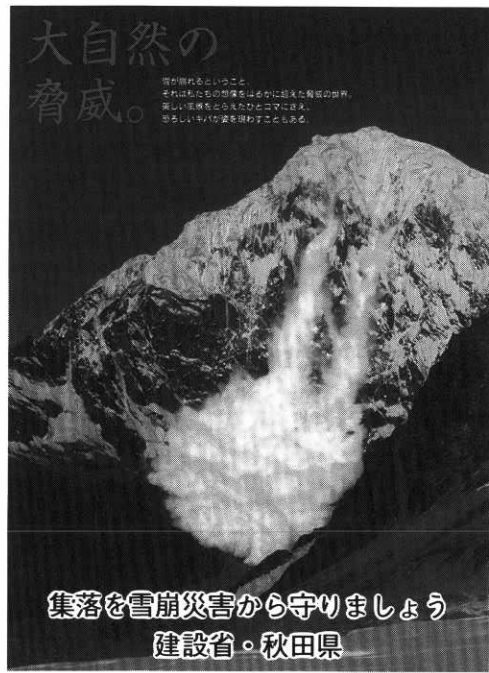
国民年金基金に加入した場合は、次のようなメリットがあります。

一、掛金は、自分の老後の年金設計によって選ぶことができます。

二、掛金は、全額「社会保険料控除」となりますので、税金が軽減されます。

三、受け取る年金にも「公的年金控除」が適用される有利な取り扱いになっ

ています。
四、年に一回、加入口数の変更ができます。
自営業の皆さんには、新たに国民年金基金に加入することに、従来の国民年金に必要な年金を上積みすることができません。国民年金と国民年金基金のセットでサラリーマン並みの年金を確保して、あなたの老後に安心をプラスしてみたいかがでしょうか。



大自然の脅威。

雪が解けるとともに、それは新たな想像をよぶかに起きた現象の世界。新しい想像をよぶたつたひたひたの世界。恐ろしい、やがて空を覆うこととなる。

集落を雪崩災害から守りましょう
建設省・秋田県

来年1月1日から 戸籍手数料 が変わります

来年1月1日から全国一斉に戸籍手数料が次のように改正されます。

- ◆戸籍謄本・抄本の交付
[1通につき]
400円 → 450円に
- ◆除籍謄本・抄本の交付
[1通につき]
700円 → 750円に
- ◆戸籍に記載されている事項の証明
[1件につき]
300円 → 350円に
- ◆除籍に記載されている事項の証明
[1件につき]
400円 → 450円に
- ◆届出・申請の受理の証明書
[1通につき]
300円 → 350円に
- ◆婚姻・離婚・養子離縁または認知の届出の受理証明で上質紙を用いる場合は一通につき
1,300円 → 1,400円に
- ◆届出・申請の不受理証明書
[1通につき]
無料 → 無料
- ◆届書その他市町村が受理した書類の閲覧及び証明書の請求
[書類1件につき]
300円 → 350円に



在学期間以内で元金の据置きができます(但し最長四年以内)

▽利率
年三・六五%(平成七年十月一日現在・変わることもあり)

▽申し込み時期
進学資金は志望校が決まってから、在学資金はお支払いが必要な時期にそれぞれお申し込みできます。

※お問い合わせは、国民金融公庫大館支店融資相談係(☎〇一八六〇四一三三〇七)へ。

善 意

▽鷹巣郵便切手類販売協会会長 佐藤富雄さんから協会費より十万円

▽高嶺流舞扇会会長 渡辺智子・鷹巣教室代表 本間典子さんより新舞踊公演の収益金の一部として五万円

香 典 返 し

- ▽田子ヶ沢 寺沢治さんから亡妻京子さんの香典返し
- ▽松葉町 吉田隆太郎さんから亡父隆一さんの香典返し
- ▽小摩当 本城谷光典さんから亡母ハルエさんの香典返し
- ▽太田 村上忠雄さんから亡父留蔵さんの香典返し
- ▽糠沢 三澤忠道さんから亡母カヨさんの香典返し
- ▽前山 澤田亮二さんから亡長男茂男さんの香典返し

お詫びと訂正

十二月一日号掲載の「香典返し」で、佐藤俊夫さんの住所を吉ヶ沢から小森に訂正のうえ、お詫びいたします。

秋田内陸縦貫鉄道株 から

“光と雪と氷の
フェスティバル”

●札幌雪まつりと

支笏湖氷濤まつりの旅

旅行期日

2月9日(金)～12日(月)

募集人員

45名様(最少催行人員25名様)

旅行代金(鷹巣から)

大人 49,800円

小人 43,200円

※お申し込み・お問い合わせは、秋田内陸線観光(☎82-3666)または秋田内陸線鷹巣駅(☎63-0643)へ。

東日本旅客鉄道株 から

●お座敷列車で行く新春祈願の旅 民謡団同行

行先 湯の浜温泉、荘内神社、善宝寺

出発日 1月27日(土)～28日(日)

募集人員 110名様(最少催行人員80名様)

旅行代金 39,200円(鷹ノ巣駅から)

※お申し込み・お問い合わせは、JR鷹ノ巣駅(☎62-1158)へ。

●12月1日より、列車のダイヤが改正となりました。

糠沢駅、前山駅発の普通電(列)車の時刻表は次のとおりです。

糠沢駅発	前山駅発
7:02	7:12
8:05	
	9:40
ワンマン	13:09
15:13	15:23
17:12	17:21
18:07	18:26
19:54	20:06

(奥羽本線
上り)

(鷹ノ巣止まり)
(鷹ノ巣発)

前山駅発	糠沢駅発
7:17	7:27
8:00	8:10
	9:10
9:23	
14:56	15:05
16:38	17:01
18:09	18:18
20:57	ワンマン

(奥羽本線
下り)

(鷹ノ巣発)

慶弔だより

11月16日～30日・敬称略



誕生おめでとう
ございます

松尾 拓哉(康正)長男 太田
今川 陸(道真)長男 あげぼの町
畠山 聖(由豊)長女 藤株
本城谷 志織(文雅)長女 東横町
古家 礼菜(雅香)長女 糠沢
成田 光進(博昌)二男 あげぼの町
九島 愛璃(照伸)二女 花園町
千葉 麻友美(幸雄)二女 高村岱
河田 真衣(弘幸)二女 西陣場岱
河田 彩貴(久貴)長女 元町
藤田 彩花(譲美)長女 坊沢街道町
佐々木 望(隆愛)長男 住吉町



二人の前途を
祝福します

株山 藤前 保さおり 渡部 戸澤

おくやみ申し上げます

細田 ミネ (93歳) 伊勢町
村上 勝光 (67歳) 掛泥場
古内 三郎 (86歳) 舟場
花田 ミヤ (73歳) 上野



皆様の善意ありがとうございました(街頭募金にて)



赤い羽根共同募金 一人ひとりのやさしさが 六百七十六万円になりました

今年度の赤い羽根共同募金は町民の皆様のおかげで、善意とご協力により目標額五百八十二万九千円に対して六百七十六万九千九百九十六円の募金額となりました。ご協力いただいた町民の皆様や奉仕員の皆様に厚くお礼申し上げます。皆様から寄せられた募金は、いったん県共同募金会に納入され、翌年度に民間の福祉団体、福祉施設などの申請に基づき、有効に配分されます。皆様の心あたたまる善意がふれあいにもちた豊かな福祉

社会を築くための事業等の推進と福祉のまちづくりに関与いたします。協力の内容は次のとおりです。

【戸別募金】 三百二十万三千二百五十円 (四千六百七十六件)
【大口募金】 二百三十一万九千円 (千五百六十一件)
【法人募金】 六十六万六千三百五十九円 (百七十二件)
【街頭募金】 (二日間) 八万五千七百七十九円 (協力者11民間福祉施設職員・ボランティア・鷹巣高校・鷹巣農林高校・寺田服装専門学校・共同募金会評議員・社会福祉協議会職員)

【職域募金】 三十万四千二百七十七円 (協力団体11 県北報公会・鷹巣保健所・北都銀行(鷹巣支店・駅前支店)・鷹巣

警察署・青山荘職員・鷹巣町役場・鷹巣阿仁地域シルバール材センター・(財)日本民謡協会・鷹巣社会保険事務所・大館能代空港事務所・鷹巣営林署・秋田県信用組合・(株)グリーンメイトジャパン・北秋中央病院・JA鷹巣町・東北電力鷹巣サービスセンター・社会福祉協議会)

【学校募金】 三十二万八千九百七十五円 (協力団体11 鷹巣農林高校・鷹巣高校・寺田服装専門学校・鷹巣中学校・鷹巣南中学校・鷹巣南小学校・鷹巣東小学校・竜森小学校・鷹巣中央小学校・鷹巣小学校・鷹巣西小学校・綴子小学校)

【その他】 三万四千一百円 (個人募金・テレホンカード・ルンビニ幼稚園PTA・預金利子)

12月は

固定資産税 4期

の納期です

～納期内に忘れずに納めましょう～

し尿汲み取り料金が

平成8年1月1日から変わります

現行 1ℓ…5円(税込) → 新料金 1ℓ…6円(税込)

鷹巣町外六カ町村衛生施設組合

冬が雪の処理について お願い

やってきました。

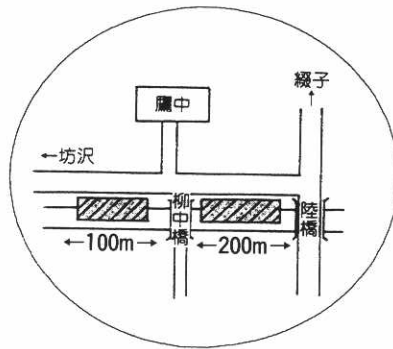


いよいよ冬将軍の到来です。雪の除排雪は冬のたいへんな作業ですが、車や歩行者の安全でスムーズな通行を確保するため、次の事項を守り、処理をお願いします。

◎みなさんへお願い

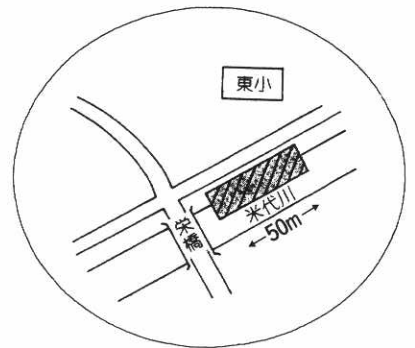
- 狭い路上に駐車しないでください。(除雪車が通れなくて困る場合があります)
- 道路に雪を出さないようにしてください。
- 家の出入口付近に歩道がある場合は、歩行者や車の通行の支障にならないようにしてください。
- 屋根からの雪が路上に落下しないようにお願いします。
- 排雪のため上げたフタは、終了後すぐにもとに戻してください。

▷今年購入したロータリー除雪車



①綴子橋上流左岸一〇メートル

町で指定する
雪の捨て場所



- ④鷹巣橋下流一〇〇メートル
- ⑤今泉橋上流左岸一〇メートル
- ⑥前山橋下流右岸三〇メートル
- ⑦小猿部橋上流左岸一〇メートル

危険!

排雪のために側溝のフタを上げたときは、すぐにもとに戻してください。事故のもとになりますので、ご注意ください。



除雪の問い合わせは

- ⑧中屋敷橋上流左岸一〇メートル
- ⑨横淵橋下流右岸一〇メートル
- △国道七号線▽
建設省能代工務事務所大館出張所(〇一八六一四九一〇三二二)
△国道一〇五・二八五号線、県道▽
北秋田土木事務所(六二一三一一二)
△町道▽
鷹巣町役場建設課
(六二一一一一二)